

平成6年 茨城県の人口

—— 人口増加数 22,139人 増加率 0.75% ——

「茨城県常住人口調査」では、国勢調査の間における人口及び世帯の移動状況を明らかにするため、「茨城県常住人口調査規則」（昭和45年規則第28号）に基づき、毎月市町村から報告を得て、県及び市町村の人口及び世帯数を推計し公表している。ここに示す数値は、このうち平成六年の1年間の結果をまとめたものである。

概 況

本県の人口は平成6年中に22,139人増加し、平成7年1月1日現在で2,954,542人となった。人口増加率は0.75%である。前年と比べると、数では220人の増加、率は同率であった。

内訳は、自然動態で9,629人(出生29,756人、死亡20,127人)、社会動態で12,510人(転入147,594人、転出135,084人)それぞれ増加した。

人口増加を5地域別にみると、県南地域が13,625人(増加率1.47%)の増加で最も多く、以下、県西地域2,295人(同0.40%)、県北地域2,282人(同0.34%)、鹿行地域2,101人(同0.79%)、県央地域1,836人(同0.37%)の順である。この結果、5地域別に県人口に占める割合は、平成7年1月1日現在で県南地域(942,789人)が31.9%、県北地

域(667,993人)が22.6%、県西地域(581,612人)が19.7%、県央地域(492,513人)が16.7%、鹿行地域(269,635人)が9.1%となっている。

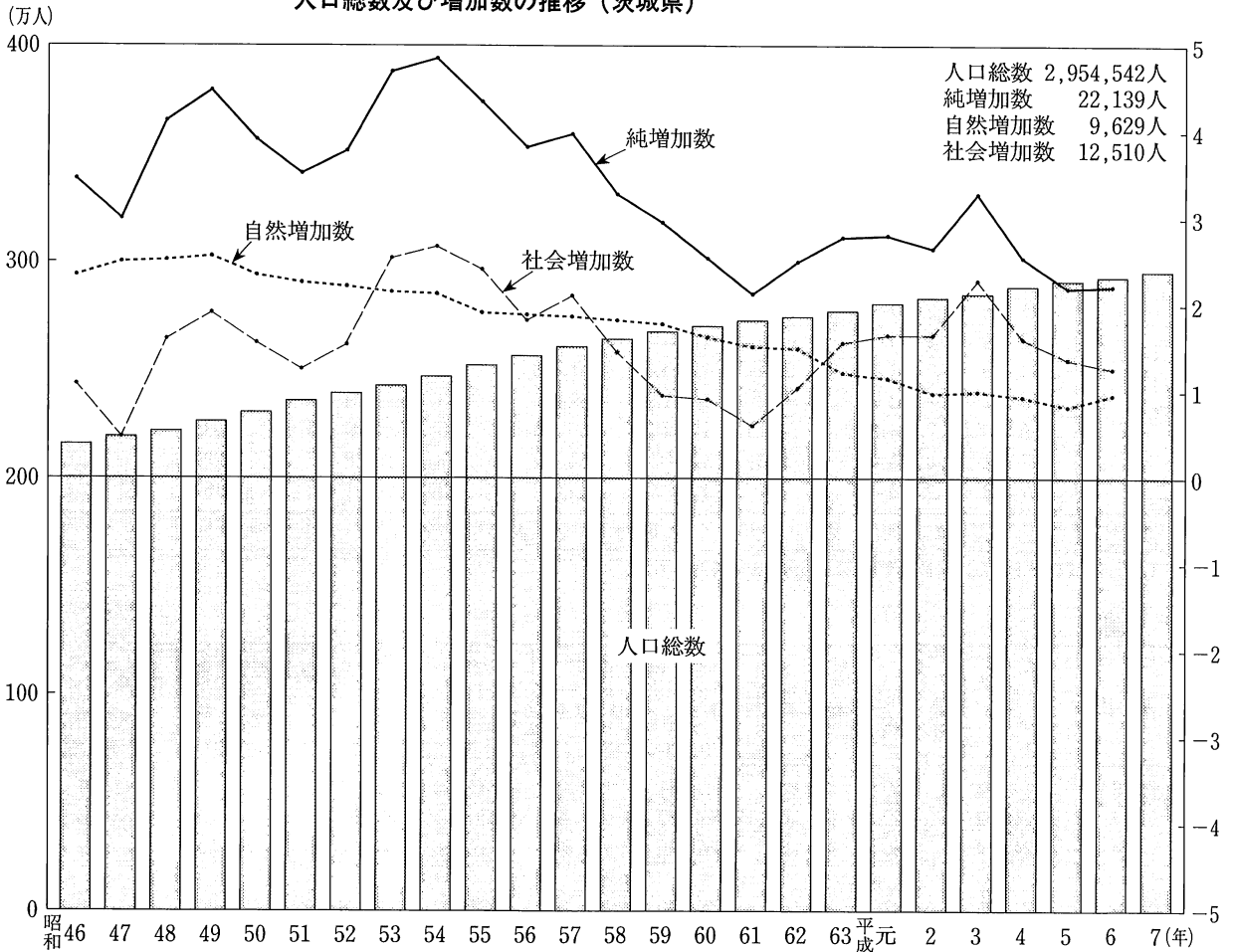
また、市町村別に増加率をみると、江戸崎町(5.63%)が最も高く、以下、美浦村(4.80%)、竜ヶ崎市(4.54%)、守谷町(3.71%)、谷和原村(2.93%)の順である。増加数では、竜ヶ崎市(2,911人)が最も多く、以下、つくば市(1,853人)、守谷町(1,615人)、牛久市(1,458人)、ひたちなか市(1,258人)の順である。

一方、増加率の最も低い市町村は牛堀町(△1.33%)で、次いで、里美村(△1.22%)、御前山村(△1.21%)、七会村(△1.12%)、水府村(△0.95%)の順である。減少数では、日立市(664人減)が最も多く、以下、大子町(207人減)、大洗町(116人減)、笠間市(106人減)、利根町(87人減)の順である。

世帯数については、平成6年中に17,834世帯(1.99%)増加し、平成7年1月1日現在で915,949世帯となった。世帯数の増加率は人口の増加率より1.24ポイント高くなっている。この結果1世帯当たりの人員が0.04人減少して3.23人となった。(統計課・人口労働グループ)

県・地域	世 帯 数		人			
	増 加 数	増加率 (%)	純増加数	増加率 (%)	自 然	
					自然増加数	増加率 (%)
茨 城 県	17,834	1.99	22,139	0.75	9,629	0.33
市 部	9,331	1.78	10,124	0.63	6,894	0.43
郡 部	8,503	2.28	12,015	0.90	2,735	0.21
県北地域	3,304	1.54	2,282	0.34	2,226	0.33
県央地域	2,382	1.51	1,836	0.37	1,537	0.31
鹿行地域	1,653	2.13	2,101	0.79	969	0.36
県南地域	7,695	2.68	13,625	1.47	3,438	0.37
県西地域	2,800	1.75	2,295	0.40	1,459	0.25

人口総数及び増加数の推移（茨城県）



(注) ・人口総数は各年とも1月1日現在(平成元年は昭和64年1月1日現在)。
 ・平成元年の増加数は昭和64年分を含む。

動 態		口 会 社				動 態	
出 生	死 亡	社会増加数	増加率 (%)	転 入	転 出		
29,756	20,127	12,510	0.43	147,594	135,084		
17,026	10,132	3,230	0.20	84,356	81,126		
12,730	9,995	9,280	0.70	63,238	53,958		
6,847	4,621	56	0.01	25,929	25,873		
4,970	3,433	299	0.06	23,552	23,253		
2,886	1,917	1,132	0.42	12,797	11,665		
9,340	5,902	10,187	1.10	62,317	52,130		
5,713	4,254	836	0.14	22,999	22,163		